

小山町定例記者会見

12月

令和7年12月24日(水)
企画総務部 地域振興課



人の動き(令和7年12月1日現在)

人口	16,680人	(前月比	5人)
世帯数	7,423世帯	(前月比	6世帯)

会見事項

- 1 御殿場市救急医療センターにおける年末年始の発熱外来及び検査の実施
- 2 金時山・足柄峠 DE 初日の出イベント実施
- 3 お仕事相談会の開催
- 4 小山町消防出初め式の開催
- 5 令和8年小山町はたちの集いの開催
- 6 小山町町民講座「富士山周辺の郵便文化情報展示会」の開催
- 7 小山町地域公共交通会議の開催
- 8 小山町映画祭(Oyama Movie Camp)の開催
- 9 外国人アンケート調査結果

次回の定例記者会見は

1月29日(木)15:30から 会場は本庁舎 301会議室です。



御殿場市救急医療センターにおける 年末年始の発熱外来及び検査の実施について

(小山町 健康増進課)

1 概要

医療機関が休診となる年末年始において、発熱外来患者の急増が見込まれるため、御殿場市救急医療センターにおいて、発熱外来を実施します。

2 内容

【日時】

12月30日(火)～1月4日(日) 午前8時30分～12時
(最終受付：午前11時30分)

【場所】

御殿場市救急医療センター

【対象者】

発熱や風邪症状があり診察を希望する患者。
(無症状で検査のみを目的とする方は受診できません。)
(検査結果の証明書の発行はできません。)

【受診人数】

1日最大100名程度

【診療】

医師の診察後、必要に応じて感染症検査を実施。(薬は院外処方)

【年末年始の問い合わせ先】

御殿場市救急医療センター 電話 0550-83-1111

【その他】

予約制ではないので混雑が予想されます。
年末年始の救急医療体制のひっ迫を防ぐため不要不急の受診はお控えください。

【問い合わせ先】

健康増進課 健康づくり班
電話 0550-76-6668



小山町定例記者会見
令和7年12月24日

資料2

金時山・足柄峠 DE 初日の出イベント実施について

(小山町 商工観光課)

1 概要

令和8年元旦の初日の出にあわせて、金時山山頂と足柄峠でオリジナル祈念バッジの配布を実施します。

2 内容

日 時：令和8年1月1日（木・祝）

日の出予想時刻 午前6時50分頃

配布場所：金時山 山頂（午前6時30分頃～）

足柄峠 新羅三郎吹笙之石 付近（午前7時頃～）

荒天の場合は中止となります。

【問い合わせ先】

（一社）小山町観光協会

電話 0550-76-5000

12/29～1/3 は休業

2026
1/1

金時山・足柄峠 DE 初日の出

金時山山頂と足柄峠の2ヶ所で新年を初日の出でお祝いしましょう。

初日の出時刻 午前6時50分頃

金時山山頂と足柄峠で
オリジナル祈念バッジ
(数量限定)プレゼント!



- ◇路面凍結や積雪の恐れがありますので、お車でお越しの方は十分ご注意ください。
- ◇山頂を目指す方は防寒対策、ハイキングの装備を整えてから登山をしてください。
- ◇天候等により中止する場合がございます。



【駐車場】聖天堂駐車場・臨時駐車場

【主催・お問合せ】(一社)小山町観光協会 電話 0550-76-5000



お仕事相談会開催について

(小山町フロンティア推進課)

1 概要

働くことにお悩みの方に向けて就職相談員が悩みを聞き個別にアドバイスを行う「お仕事相談会」を開催します。

2 内容

就職先が決まらない、やりたい仕事かわからない、子育てをしながら働きたいといった就労に関するお悩みについて一人ひとりに専門の就職相談員が個別相談によってきめ細やかなアドバイスをいたします。

今後の開催日程

日 時：令和8年1月7日(水)
令和8年3月4日(水)
10:00～15:00(お一人様1時間程度、予約制)

場 所：小山町役場 別棟 会議室

対 象：小山町在住の就職にお悩みの方

相 談 員：しずおかジョブステーション

そ の 他：詳細につきましてはホームページまたは別添チラシをご覧ください。

【問い合わせ先】

未来創造部 フロンティア推進課
フロンティア推進班
電話 0550-76-6129

主催 小山町/しずおかジョブステーション

働くことにお悩みの方



お仕事相談会

(年齢は問いません)

小山町民

予約制

相談無料

就業相談会では、就職相談員が今お悩みのことについてお聞きした上で、個別にアドバイスさせていただきます。

お仕事に関する、お悩み相談、就職活動のアドバイスなど、お気軽にご相談ください。



日 程

時 間

2026年 1月 7日 (水) 10:00~15:00
3月 4日 (水) 10:00~15:00

会 場

小山町役場 別棟 会議室
(芹沢薬局の裏)

相 談 員

しずおかジョブステーション(静岡県事業)
お一人様1時間程度の相談となります。

※日程が変更になる場合がございます。予約時にご確認ください。
※雇用保険受給資格者証に受講の捺印をします。

【ご予約・お問い合わせ】 **しずおかジョブステーション**

受付時間: 平日9:00~17:00(担当:西島) TEL:055-951-8229

【お問い合わせ】

小山町未来創造部

フロンティア推進課フロンティア推進班 TEL:0550-76-6129





小山町消防出初め式の開催について

(小山消防署)

1 概要

令和8年小山町消防出初め式を挙ります。

なお、式典次第及び表彰該当者は、別添資料のとおりです。

2 内容

日時 令和8年1月10日(土) 午後1時00分から

会場 小山町総合文化会館 金太郎ホール

出席者 (1) 来賓招待者 120人

(2) 消防団員 団長 高村 弘元 以下150人

(3) 消防職員 消防長 芹澤 良信 以下30人

(3) 感謝状・受賞者 50人

3 その他

開式前に小山町消防団の年間活動写真をプロジェクターにて上映します。

【問い合わせ先】

小山消防署 勝又

電話 0550-76-0119

令和 8 年小山町消防出初め式

日時 令和 8 年 1 月 1 0 日 (土)
午後 1 時 0 0 分開式
場所 小山町総合文化会館金太郎ホール

次 第

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 開式の辞 | 12 観閲者告辞 |
| 2 国旗に敬礼 | 13 静岡県消防協会駿東支部長祝辞 |
| 3 国歌斉唱 | 14 来賓祝辞 |
| 4 消防殉職者に対する黙とう | 15 来賓紹介 |
| 5 消防団長に敬礼 | 16 消防団長謝辞並びに訓示 |
| 6 消防長に敬礼 | 17 消防本部旗・消防団旗に敬礼 |
| 7 観閲者に敬礼 | 18 国旗に敬礼 |
| 8 静岡県消防協会駿東支部長に敬礼 | 19 火の用心三唱 |
| 9 消防本部旗・消防団旗に敬礼 | 20 閉式の辞 |
| 10 人員報告 | |
| 11 表彰並びに感謝状贈呈 | |
| (1) 消防庁長官表彰 | |
| (2) 静岡県消防協会会長表彰 | |
| (3) 静岡県消防協会駿東支部長表彰 | |
| (4) 町長・団長連名表彰 | |

令和8年消防出初め式表彰並びに感謝状贈呈者名簿

1 消防庁長官表彰

(1) 永年勤続退団者に対する退職報償 (2号銀杯 1名)

元所属	元階級	氏名	勤続年数
第1分団	団員	中西 雄亮	15年 8月

2 静岡県消防協会会長表彰

(勤続年数は令和7年12月31日現在)

(1) 特別功績章 (2名)

所属	階級	氏名	勤続年数
団本部	副団長	勝俣 隆行	30年 9月
団本部	本部長	岩田 優	30年 5月

(2) 功績章 (4名)

所属	階級	氏名	勤続年数
第1分団	分団長	山田 佳弘	25年 9月
第3分団	副分団長	山崎 正人	25年 1月
第2分団	部長	湯山 豊和	25年 8月
第5分団	部長	長田 裕史	25年 9月

(3) 特別功労章 (5 名)

所 属	階 級	氏 名	勤 続 年 数
第 4 分団	分 団 長	天野 裕行	2 0 年 9 月
第 7 分団	副分団長	岩田 祐輔	2 0 年 9 月
第 7 分団	部 長	木村 明博	2 0 年 9 月
第 6 分団	班 長	山口 一成	2 0 年 9 月
第 6 分団	班 長	高村 規史	2 0 年 9 月

(4) 功労章 (9 名)

所 属	階 級	氏 名	勤 続 年 数
団 本 部	部 長	藤曲 昌代	1 5 年 8 月
団 本 部	班 長	勝亦 絢子	1 5 年 8 月
団 本 部	班 長	加藤 明子	1 5 年 8 月
第 1 分団	班 長	臼井 誠	1 5 年 2 月
第 4 分団	班 長	湯山 諭	1 5 年 9 月
第 1 分団	団 員	室伏 達也	1 5 年 9 月
第 2 分団	団 員	湯山 隆博	1 5 年 1 1 月
第 4 分団	団 員	岩田 光市	1 5 年 9 月
第 5 分団	団 員	長田 義憲	1 5 年 9 月

(5) 勤続功労章 (5名)

所 属	階 級	氏 名	勤 続 年 数
第1分団	団 員	山崎 衛	10年 1月
第5分団	団 員	小野 恭男	10年 9月
第6分団	団 員	富川 博文	10年 9月
第7分団	団 員	板橋 洋行	10年 9月
第7分団	団 員	嘉藤 泰彰	10年 9月

(6) 永年(25年以上)勤続団員の家族に対する感謝状贈呈 (4名)

所 属	階 級	氏 名	勤 続 年 数
第1分団	分 団 長	山田佳弘ご家族	25年 9月
第3分団	副分団長	山崎正人ご家族	25年 1月
第2分団	部 長	湯山豊和ご家族	25年 8月
第5分団	部 長	長田裕史ご家族	25年 9月

3 静岡県消防協会駿東支部長表彰

(勤続年数は令和8年3月31日迄の見込み)

(1) 支部特別功績章 (7名)

所 属	階 級	氏 名	勤 続 年 数
第1分団	団 員	山崎 衛	10年 4月
第1分団	団 員	青木 康平	10年 1月
第1分団	団 員	樋口 将司	10年 0月
第2分団	団 員	小野 宏人	10年 0月
第4分団	団 員	大野 祐司	10年 0月
第5分団	団 員	勝又 良太	10年 0月
第7分団	団 員	山口 喜宏	10年 0月

(2) 支部功労章 (8名)

所 属	階 級	氏 名	勤 続 年 数
第1分団	団 員	秋田 大	7年 9月
第1分団	団 員	岩田 拓磨	7年 3月
第3分団	団 員	新井 楨	7年 0月
第4分団	団 員	岩田 真知	7年 0月
第4分団	団 員	高橋 直也	7年 0月
第5分団	団 員	小野 琢也	7年 5月
第7分団	団 員	中本 真一 ジェームス	7年 0月
第7分団	団 員	大村 慎一郎	7年11月

(3) 退団者に対する感謝状 (1名)

元所属	元階級	氏名	勤続年数
第1分団	団員	中西 雄亮	15年 8月

4 町長団長連名表彰

(勤続年数は令和8年3月31日迄の見込み)

(1) 精勤章 (3名)

所属	階級	氏名	勤続年数
第1分団	団員	山橋 勇人	5年 0月
第1分団	団員	相原 颯太	5年 0月
第5分団	団員	飯島 航貴	5年11月



令和8年小山町はたちの集いの開催について

(小山町生涯学習課)

1 概要

「令和8年小山町はたちの集い」を下記の通り開催します。

2 内容

- | | |
|-----|--|
| 日時 | 令和8年1月11日(日)午前10時～11時30分 |
| 会場 | 小山町総合文化会館 金太郎ホール |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none">・開式の辞・国家独唱
(町出身：日本オペラ振興会 藤原歌劇団団員 長田真澄 氏)・式辞・はたち代表のことば(北郷中学校卒業生)
男性：田代 昂輝 / 女性：大井 桃菜・来賓紹介及び祝辞
(祝辞：町議会議長、県議会議員、陸上自衛隊富士学校長)・祝電披露・小学校教諭からのメッセージ・「よさこい」披露(小山中学校)・中学校教諭からのメッセージ・吹奏楽演奏(陸上自衛隊富士学校音楽隊)・閉式の辞 |
| 招待者 | <ul style="list-style-type: none">・はたちの成人 180名(男：111名 / 女：69名)・来賓 171名 12月5日時点 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none">・町華道協会による「生け花」、町書道連盟による「新春書道展」を館内で開催 |

【問い合わせ先】

生涯学習課生涯学習班

電話 0550-76-5722



小山町町民講座「富士山周辺の郵便文化情報展示会」の開催について

(小山町生涯学習)

1 概要

富士山を中心とした小山・御殿場周辺の郵便切手と郵便資料を通じて明治時代以降の御厨地方(富士山周辺)の交通の変遷の様子を紹介します。

2 内容

- (1) 展示期間 令和8年1月20日(火)～25日(日)
午前9時から午後5時まで(最終日午後4時まで)
- (2) 会場 小山町総合文化会館 展示室
小山町阿多野 130 番地
- (3) 主な展示品 「御厨郵遊会」会員展示
- ・富士山頂郵便局と登山もようの変遷
 - ・北郷郵便局と菅沼郵便局のうつりかわり
 - ・竹之下郵便局の開設と御殿場線
 - ・駿河小山郵便局と行政の関わり
- 「小山町図書館展示」
- ・国立公園切手「暁の富士」岡田紅陽原画写真
 - ・切手と神奈川沖浪裏・北斎凱風快晴版画

3 展示解説

- (1) 日時 令和8年1月25日(日)
午前10時から1時間
- (2) 会場 展示室にて
- (3) 講師 御厨郵遊会の会員

【問い合わせ先】

生涯学習課 生涯学習班

電話 0550-76-5722

テーマ「郷土の郵便文化」

富士山周辺の郵便文化情報 展示会

富士山を中心とした小山・御殿場周辺の郵便切手と郵便資料を通じて明治時代以降の御厨地方（富士山周辺）の交通の変遷の様子を紹介します。

- 1 展示期間 令和8年1月20日（火）～25日（日）
午前9時から午後5時まで（最終日午後4時まで）
- 2 会場 小山町総合文化会館 展示室
駿東郡小山町阿多野 130 番地 0550-76-5700

3 主な展示品

「御厨郵遊会」会員展示

富士山頂郵便局と登山もようの変遷
北郷郵便局と菅沼郵便局のうつりかわり
竹之下郵便局の開設と御殿場線
駿河小山郵便局と行政の関わり

「小山町図書館展示」

国立公園切手「暁の富士」岡田紅陽原画写真
切手と神奈川沖浪裏・北斎凱風快晴版画

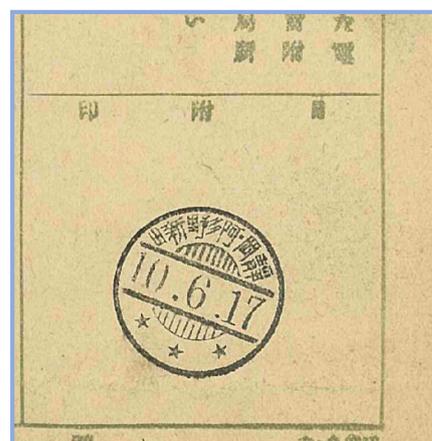


「暁の富士」

1月25日（日）午前10時から1時間 展示室にて
展示切手解説 講演・講師 御厨郵遊会の会員



富士山頂印



北郷郵便局の前進
阿多野新田郵便局印

主催 小山町教育委員会生涯学習課

協力 御厨郵遊会・北郷郵便局 0550(76)0001

展示品一覧 (7年12月時点の内容)

1	駿河小山郵便局	昭和57年町制記念印・昭和59年文化祭記念印
2	静岡菅沼郵便局	昭和12年櫛型印・平成6年6月6日ならび櫛型印
3	富士山頂郵便局	明治39年丸一印・明治43年櫛型印
4	北郷郵便局	昭和59年新築記念印・平成15年国体開催小型印
5	須山郵便局	大正4年大正大礼初日特殊印・郵便創始50年記念印
6	富士山頂郵便局	昭和15年・平成16年山頂風景印
7	駿河小山郵便局	昭和32年 第12回国体開催記念印
8	足柄駅前郵便局	平成12年と平成18年の風景印
9	北郷郵便局櫛型印	昭和59年・平成9年櫛型印
10	須走郵便局	昭和62年1月1日年賀印 平成10年 風景印
11	竹之下郵便局	明治初期記番印.検査印
12	阿多野新田郵便局	明治40年 丸一印・昭和6年櫛型印
13	富士山北郵便局	明治40年櫛型印・昭和14年風景印
14	金太郎郵便局	平成13年記念印局舎新築記念印
15	駿河小山局	昭和60年・63年 金時まつり記念印
16	御殿場郵便局	昭和37年 アジアジャンボリー大会記念印
17	御殿場郵便局	昭和40年 富士山頂気象富士山レーダー完成記念印
18	富士山	ご当地フォルムカード
19	御殿場郵便局	昭和58年 御殿場口登山道開設100年記念印
20	小山町図書館展示	切手になった岡田紅陽原画写真 暁の富士
21	小山町図書館展示	切手になった浮世絵 神奈川沖浪裏
22	小山町図書館展示	切手になった浮世絵 北斎赤富士
23	切手の貼り絵	須釜 由紀さん(東京都杉並区)思い出の場所
24	切手の貼り絵	小森はつえさん(東京都文京区)2025 酷暑
25	富士山御殿場口	御殿場馬車鉄道と郵便
26	岡田紅陽と富士山	切手になった岡田紅陽写真
27	明治初期の郵便	御厨地方の郵便遞送経路図
28	富士山頂郵便局	明治からの登山者が残した郵便資料



令和7年度 小山町地域公共交通会議の開催について

(小山町企画政策課)

1 概要

小山町地域公共交通会議は、地域の実情に即した公共交通サービスを実現するために設置されました。

令和7年度第3回会議では、町のコミュニティバスの実績報告や助成金交付対象事業に対する評価、第4回では、小山町地域公共交通計画について協議を行います。

2 内容

会議名：令和7年度 第3回小山町地域公共交通会議

日時：令和8年1月9日(金) 14:00～

場所：小山町総合文化会館 2階 集会室

協議内容： 令和7年度コミュニティバスの実績について

小山町バス路線維持費補助金について

単独継続困難の申出路線・生活確保維持計画案について

地域間幹線系統評価基準に基づく協議について

地域交通確保維持改善事業・地域公共交通計画の評価について

令和7年度小山町地域公共交通会議収支予算(案)について

その他 等々

会議名：令和7年度 第4回小山町地域公共交通会議

日時：令和8年1月22日(木) 10:00～

場所：小山町総合文化会館 2階 集会室

協議内容：小山町公共交通計画(素案)について

【問い合わせ先】

企画政策課企画班(高橋)

電話 0550-76-6133



小山町定例記者会見
令和7年12月24日

資料8

Oyama Movie Camp を開催します

(小山町地域振興課)

1 概要

町内外の方に「ロケの聖地・小山町」の魅力を広く周知するため「Oyama Movie Camp」を開催します。小山町でロケが行われた映画やPVの上映、関連ゲストによるコンサート、ロケ地訪問バスツアー、撮影で使われた衣装や小道具の展示など「ロケの聖地・小山町」の魅力が詰まったイベントです。マルシェも同日開催することから、1日たっぷりお楽しみいただけるイベントとなっています。

2 日程等

日時：令和8年2月15日(日) 10:00~16:00

場所：小山町総合文化会館 金太郎ホール

主催：Oyama Movie Camp 実行委員会

事務局：小山町地域振興課内

共催：NPO法人 小山町フィルムコミッション、&マルシェ、
小山町総合文化会館 指定管理者 ビル保善・シンコー・よしもと運営グループ

ステージプログラム

【午前の部】トマト兄さんちやすコンサート

10:30 開場 11:00 開演

入場料 500 円 (小学校就学前で膝上鑑賞する場合は無料)

【午後の部】映画『はたらく細胞』上映 (町内撮影)

13:00 開場 13:30 開演

入場料 500 円 (小学校就学前で膝上鑑賞する場合は無料)

【大抽選会】15:20 から

その他：

・チケットは1月7日(水)9:00から小山町総合文化会館で販売開始

詳細は別添チラシをご覧ください

【問い合わせ先】地域振興課

電話 0550-76-6135



外国人アンケート調査を実施しました

(小山町地域振興課)

1 概要

令和7年10月1日現在、町には492人の外国人が住民登録され、人口の約3%ほどになります。その背景には、町で進めている未来拠点事業の進展により、企業立地が進み外国籍労働者の雇用が増えていることも一因と考えられます。

これからも本町に住み、働く外国人の人口は増加傾向にあることから、様々な国籍の外国人を対象に生活や就労等の実態や困りごと、地域との共生に関する意識調査を行いました。

調査結果は、これからの町の個別計画や行政サービス等の参考にしていきます。

2 内容

調査実施期間 令和7年10月～11月

調査対象 外国人を5人以上雇用している町内企業を対象
300人

調査回答数 130件

調査回収率 43.3パーセント

詳細は別紙のとおり

【問い合わせ先】
地域振興課地域振興班
電話 0550-76-6135

外国人アンケートを行いました

日本人も外国人も、みんなが暮らしやすいまちにするために

令和7年10月1日現在、町には492人程度の外国人が住んでおり、町内人口の約3%になります。その背景には、町で進めている未来拠点事業の進展により、企業立地が進み外国籍労働者の雇用が増えていることも一因と考えられます。

これからも本町に住み、働く外国人の人口は増加傾向にあるため、様々な国籍の外国人を対象に生活や就労等の実態や困りごと、共生に関する意識等を調査しました。

調査結果は町の個別計画や行政サービス等の参考として活用していきます。

調査方法		回答者の性別		回収結果	
対象	外国人を5人以上雇用している町内企業の外国人従業員 300人	男性	43人 (33%)	調査対象数	300件
回答方法	オンライン	女性	87人 (67%)	回答数	130件
実施期間	令和7年10月～11月			回収率	43.33%

回答者の国籍						
国籍	ベトナム	インドネシア	フィリピン	カンボジア	タイ	その他
人数	50人 (38%)	28人 (22%)	13人 (10%)	11人 (8%)	6人 (5%)	23人 (17%)

日本語能力から生活や就労等の実態、困りごと、共生に関する意識など、26項目について回答していただいたうち、主な結果をご紹介します。

Q. あなたの日本語会話能力は？



- ・日常会話程度の日本語を話すことができる人が80%以上
- ・日本語が全く話せないという人は4%程度

町内在住の外国人は、日常会話であれば話せる人が多い。近所などで見かけた場合は挨拶したり、やさしい日本語でコミュニケーションをとることができる。

Q. 普段の日本人との関わりは？



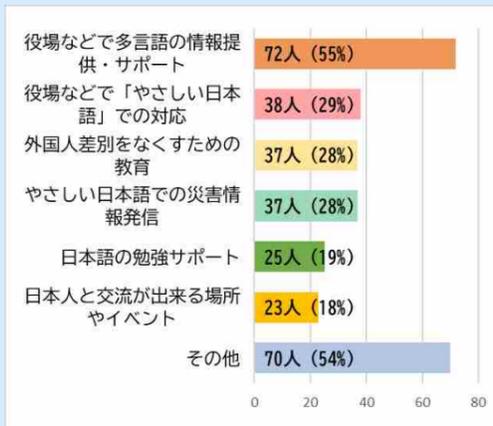
- ・「日本人と一緒に働いている」と答えた割合が97%で最多
- ・「日本人の友達がいる」と答えた割合はわずか18%にとどまる結果に
- ・「近所の人に挨拶をしている」と答えた割合は40%

簡単な挨拶や日常会話であれば、仕事以外でも交流を持つことができるので、積極的に話しかけてほしい。

Q. どのようなことで困っていますか？



Q. 町に期待するサービスは？



アンケートから見た課題

- ・地域の人と交流したいが、友だちになる機会が少ない。
- ・日本語を勉強する場が少ないので、サポートがほしい。
- ・言語の壁などにより、災害情報やイベント情報が届かない。
- ・行政からの情報提供を多言語や「やさしい日本語」でしてほしい。

これらのことから、町では以下のような取り組みを進めていきます。

英語版「広報おやま」の発行

「広報おやま」のダイジェスト版を英語で作成します。また、将来的には「やさしい日本語」などでも作成していきたいと考えます。

対話型日本語教室の実施

日本語の勉強の場を確保するため、対話型の日本語教室を開催します。



調査を担当した
国際交流員の
ジャックです



私が今回の外国人労働者アンケートを担当しました。町に住む外国人がどんな企業で働いているか、現場を知ることができ勉強になりました。企業の方もとても協力的で、これから外国人支援や町の多文化共生はさらに進んでいきそうだと感じました。私も国際交流員として、町の外国人に小山町をもう一つの故郷だと思ってもらえるような取り組みを行っていききたいと思います！ご協力いただいた企業の皆様、ありがとうございます

調査結果の全容は町のホームページで公開を予定しています。今回抜粋して掲載した質問の他にも、回答者の仕事や年齢、どのような時に困っているかなども調査したので、ぜひご覧ください。